

令和5年度 中間学校評価 集計結果について

令和5年8月 旭川市立啓明小学校

6月に、児童並びに保護者の皆様と教職員を対象にしたアンケートを実施しました。

今回のアンケートは、よりよい学校づくりのために本校が取り組んできた教育活動について、児童・保護者・教職員の三者が、各項目についてどのように捉えているかを比較できるような形で実施しました。アンケート結果は、啓明小学校の教育の成果と課題を探る貴重なご意見として、改善策に役立ててまいります。ご協力いただき、ありがとうございました。

*実施：6月 回答数：児童261/270 保護者177/270 教職員21
 *1(青)：当てはまる 2(緑)：だいたい当てはまる 3(黄)：あまり当てはまらない 4(赤)：当てはまらない
 *「1+2」の肯定的な評価の割合で評定。90%以上-A, 75-90%未満-B, 60-75%未満-C, 60%未満-D

項目	設問	対象	評価項目	アンケート結果 *グラフは%	1+2	評定
基本方針①	1	児童	学校に行くのは楽しいと思う	62.4 30.2 5.0 2.3	92.6	A
		保護者	子供は、楽しく学校に通っている	55.9 39.0 4.0 1.1	94.9	A
		教職員	児童は、楽しく学校に通って来ている	42.9 52.4 4.8	95.2	A
基本方針②	2	児童	自分には、よいところがあると思う	42.2 39.5 11.6 6.6	81.8	B
		保護者	子供は、自分にはよいところがあると思っている	45.8 49.7 4.0 0.6	95.5	A
		教職員	児童は、自分にはよいところがあると思っている	28.6 57.1 14.3 0.0	85.7	B
基本方針③	3	児童	将来の夢や目標をもっている	64.7 20.5 8.9 5.8	85.3	B
		保護者	子供は、将来の夢や目標をもっている	24.3 46.3 27.1 2.3	70.6	B
		教職員	児童は、将来の夢や目標をもっている	23.8 57.1 19.0 0.0	81.0	B
基本方針④	4	児童	自分でやると決めたことは、やり遂げている	42.6 48.4 7.0 1.9	91.1	A
		保護者	子供は、自分でやると決めたことは、やり遂げている	25.4 57.6 14.1 2.8	83.1	B
		教職員	児童は、自分でやると決めたことは、やり遂げている	47.6 38.1 9.5 4.8	85.7	B
知・技	5	児童	授業の内容は、よく分かる	58.5 34.9 4.3 2.3	93.4	A
		保護者	子供は、よく学習内容を理解している	28.2 52.5 16.9 2.3	80.8	B
		教職員	児童は、指導した学習内容をよく理解している	23.8 66.7 9.5 0.0	90.5	A
思考力	6	児童	授業中、それまで学習したことを活かして考えている	60.5 33.3 5.0 1.2	93.8	A
		保護者	子供は、学習したことを活用して考えている	32.8 50.3 14.7 2.3	83.1	B
		教職員	児童は、指導した学習を活かして考えている	28.6 61.9 9.5 0.0	90.5	A
態度	7	児童	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる	48.1 39.1 11.2 1.6	87.2	B
		保護者	子供は、意欲的に勉強している	19.2 45.8 27.7 7.3	65.0	C
		教職員	児童は、主体的に学びに向かっている	28.6 57.1 14.3 0.0	85.7	B
いじめ防止	8	児童	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	93.0 5.0 0.8	98.4	A
		保護者	子供は、どんな理由があっても、いじめはいけないことだと思っている	78.0 21.5 0.6	99.4	A
		教職員	児童は、どんな理由があっても、いじめはいけないことだと思っている	81.0 14.3 0.0 4.8	95.2	A
読書	9	児童	読書が好きで、よく本を読んでいる	53.1 29.5 12.8 4.7	82.6	B
		保護者	子供は、読書の習慣が身に付いている	22.6 23.7 32.2 21.5	46.3	D
		教職員	児童は、指導した読書の習慣が身に付いている	33.3 47.6 19.0 0.0	81.0	B

規律・安全	10	児童	啓明っ子のきまりを守り、安全に気をつけている	72.5	25.2	0.8	1.6	97.7	A
		保護者	子供は、啓明っ子のきまりを守り、安全に気をつけている	51.4	43.5	0.6	4.5	94.9	A
		教職員	児童は、指導した啓明っ子のきまりを守り、安全に気をつけている	33.3	57.1	9.5	0.0	90.5	A
運動	11	児童	目標をもって運動や体力づくりに取り組んでいる	62.8	27.5	8.1	1.6	90.3	A
		保護者	子供は、運動の習慣が身に付いている	33.9	37.9	23.7	4.5	71.8	B
		教職員	児童は、指導した運動の習慣が身に付いている	33.3	57.1	9.5	0.0	90.5	A
連携	12	児童	先生は、話をよく聞いてくれている	78.7	19.4	0.8	1.2	98.1	A
		保護者	学校は、児童・保護者・地域の思いや願いを受け止めている	26.6	66.7	0.0	6.8	93.2	A
		教職員	児童との教育相談や保護者面談等、家庭・地域と連携している	71.4	28.6	0.0	0.0	100.0	A
家庭学習	13	児童	家で、宿題や家庭学習に取り組んでいる	62.8	28.7	6.6	1.9	91.5	A
		保護者	子供は、宿題や家庭学習の習慣が身に付いている	40.1	42.9	13.6	3.4	83.1	B
		教職員	児童は、指導した宿題や家庭学習の習慣が身に付いている	33.3	57.1	9.5	0.0	90.5	A

令和5年度グランドデザインで明示した評価指標等について

【学校が楽しい】89.9% (R4中間) 89.6% (R4年度末) ⇒95%

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、これまで控えていたクラブ活動等の異学年交流をはじめ、隣同士机をつなげての話し合い活動や対面によるグループ活動、体育館や図書館の複数学年の割当てなども再開し、再び学校の中に、子どもたちの笑い声とあふればかりの笑顔が戻ってきました。

子どもたちの評価は92.6%、目標の95%まであと少しです。これからも、子どもたちが毎日楽しく学校に通うことができるよう、クラス会議を通じた共感性の育成や話し合いのスキル向上を図り、認め合い、励まし合う学級風土の醸成等に努めます。

【①自分にはよいところがある】72.7% (R4全国学調) ⇒80%

【②将来の夢や目標をもっている】59.1% (R4全国学調) ⇒70%

【③自分でやると決めたことはやり遂げている】77.3% (R4全国学調) ⇒85%

※R5全国学調の結果等については、後日、改めてお知らせいたします。よろしくお願いいたします。

昨年度の成果と課題から、子どもたち一人一人が自分の夢や目標に向かって努力して自分の頑張りや成長を実感してほしい、「なりたい(目標)自分」から「なれた(成長)自分」を実感してほしいと考え、今年度の重点教育目標を『自らを振り返り、自分の成長を実感できる子どもの育成～「いい声」「いい顔」「いい姿」みんな かがやく 啓明っ子～』と設定しました。毎日の学習では、課題と振り返りを確実にを行うことで昨日と違う自分を実感し、運動会等の行事では集団の一員として活動することを通して学級や学年への所属感を実感し、クラブや委員会等の異学年交流では他者と協力することのよさを実感するなど、自分の成長を実感できる教育活動を推進しているところです。

本中間評価での子どもたちの評価は、①85.3%で目標の80%を達成、②85.3%で目標の70%を達成、③91.1%で目標の85%を達成しました。来月9月で前期が終了し、10月からはよいよ後期を迎えます。後期の目標についても、これまで同様、振り返りが可能なものなのか、自ら振り返り自分の成長をどう評価するのもも含め、一人一人に「成長の実感」を味わわせることができるよう、子どもたちに寄り添った支援を進めます。

【授業の内容はよく分かる】91.8% (R4中間) 91.2% (R4年度末) ⇒90%

1人一台端末の日常的な利活用に取り組んでいます。端末を使うと、子どもたちは集中して課題に取り組みます。集中して取り組むと勉強が楽しくなり、いい顔がたくさん見られるようになり、ひいては「できた!」「分かった!」という実感をたくさん体験することができます。勉強がもっと好きになります。

子どもたちの評価は93.4%、目標の90%を達成できました。今後も、端末を活用する際は、長時間続けて使用しないなど、健康面にも十分留意しながら、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現します。

【いじめはどんな理由があってもいけないことだ】98.1% (R4中間) 97.8% (R4年度末) ⇒100%

5月には保護者面談や子どもたちとの教育相談を行い、また、6月にはいじめアンケートを実施するなど、1学期末現在、「遊ぶふりをして叩かれる・蹴られる」「冷やかしかからかい・無視・仲間外れにされる」をはじめ、計33件のいじめ認知を行い、『いじめ見逃しゼロ!』『いじめを深刻化させない!』ことを全教職員の共通理解の下、いじめ解消に向けて取り組んでいるところです。

子どもたちの評価は98.4%、目標の100%まであと少しです。これからも、市教委等の関係機関と連携し、いじめはどの学級・学年でも起こり得ることを念頭に、危機感をもって対応を徹底します。

子どもは地域の宝です。これからも、家庭・地域の皆さんと手を携えながら、『自らを振り返り、自分の成長を実感できる子どもの育成～「いい声」「いい顔」「いい姿」みんな かがやく 啓明っ子～』に邁進いたします。アンケートにご協力いただき、大変ありがとうございました。